

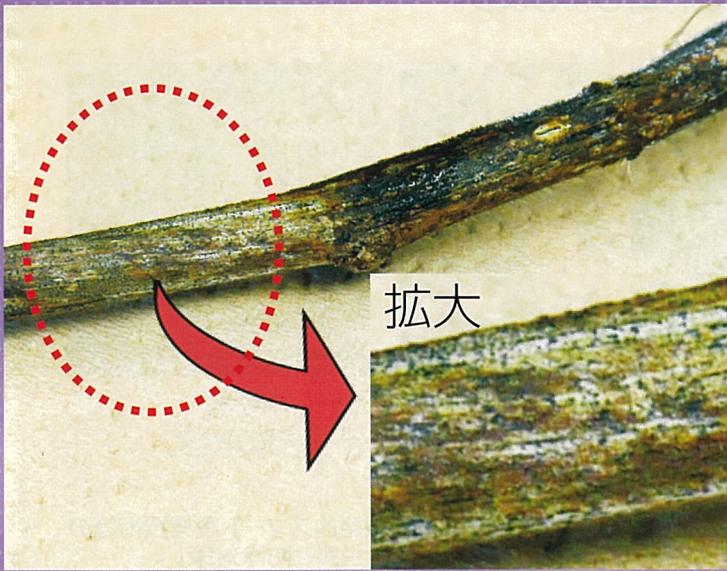
サツマイモ基腐病

発生に注意!

2025年12月 福島県病害虫防除所
福島県植物防疫協会

家庭菜園や市民農園等 でもご注意ください

サツマイモ基腐病は、2018年に初めて沖縄県で初確認され、
本県においても、2024年10月に南会津地方、2025年10月
に中通り地方で発生が確認されています。



株元の茎が黒変
黒粒が発生



なり首側からの腐敗
(腐敗したサツマイモの切断面)

発生
すると

サツマイモが収穫出来なくなる
可能性があります。
土壌伝染のため、来年も発生します。

上記のような症状を確認した場合は、
福島県病害虫防除所(裏面の連絡先)までご相談ください。

サツマイモ基腐病とは？

○ 病原菌

- ・糸状菌（カビの一種）

○ 宿主植物

- ・ヒルガオ科植物（主にさつまいも）

○ 病徴及び被害

- ・地上部は、株元が黒変し、萎れや枯死が生じる。
- ・黒変や黒粒が発生し、そこからいも（塊根）が暗褐色に変色する。
- ・主に、なり首側からいもが腐敗して硬化する。

防除対策

○ 畑に持ち込まない

- ・ 苗はよく観察し、生育不良や葉色の変色、腐敗があれば使用を控えましょう。
- ・ 種苗販売店に、購入する苗が消毒済みかどうか確認しましょう。
- ・ 未消毒の苗は、植え付け前に登録農薬で消毒しましょう。

苗床での 症状



- ・ 葉巻
- ・ 株の萎縮



- ・ 葉が赤変、黄変



- ・ 株元の茎が
黒変



- ・ いもの腐敗
- ・ 苗基部の黒変

【本ページの写真出典】 生研支援センターイノベーション創出強化研究推進事業(01020C)及び戦略的スマート農業技術等の開発・改良(SA2-102N)令和4年度版マニュアル「サツマイモ基腐病の発生生態と防除対策」

○ 増やさない

- ・ 本病原菌は、残さと共に土の中で長期間生き残るため、発病が見られた畑では、2年以上はさつまいもの栽培を避けてください。

本病の発生が疑われる場合は、下記の連絡先（福島県病害虫防除所）または最寄りの農林事務所までご連絡ください。

TEL: 024-958-1709

e-mail:

FAX: 024-958-1727

yosatsu@pref.fukushima.lg.jp